

埼印エだより

第124号 平成24(2012)年10月20日発行

発行：埼玉県印刷工業組合 編集・製作：組合広報委員会
〒360-0031 熊谷市末広 1-63 TEL048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>

E-mail saiinkou@orion.ocn.ne.jp



秋の澄んだ夜空に大輪の花！(左上に満月も見られます) 平成24年9月29日(土)こうのす花火大会

印刷：株式会社 秀 飯 舎 (大宮支部)

[用紙提供：埼洋会]

官公需を考える

著作権問題(その1)

官公需対策委員長 岩淵 均

官公需問題の内、重要なものとしては電子入札等における過当競争の問題と著作権等の権利が無償で吸い上げられてしまう、という2つの問題があります。

前者に関しては、これまでに各県工組で最低制限価格制度の導入を図ってきた結果、現在は埼玉県を含む1道16県(群馬県、香川県、青森県、福岡県、佐賀県、熊本県、静岡県、北海道、鳥取県、山形県、沖縄県、神奈川県、埼玉県、岐阜県、長崎県、三重県、秋田県)で導入されています。

引き続き各県工組で最低制限価格制度の導入努力を重ねておりますので、今後も導入される県が増えていくものと期待されます。

次に後者の問題ですが、こちらは現在までのところ十分な効果を上げていません。

よく、県庁や市役所向け印刷物の仕様書や契約書に、「この印刷物に関する著作権は県に帰属する」とか「この印刷物に関する全ての権利は市に帰属する」という項目が入っています。

これは印刷業者(デザイン業者も含む)にとって2つの意味で大きな問題です。

1つは、著作権まで吸い上げられてしまう(無償で譲渡)と、増刷等の場合他社が既成の印刷物をそっくりまねをすることが許されることになります。デザイン・

レイアウト・イラスト・写真・キャッチコピー・文章に至るまで、最初の業者が苦勞して作り上げた努力が無視されてしまうことになります。

もう1つは業者にとってもっとひどいケースですが、印刷物の元データ(イラストレータやインデザインのデータ)をCDなりDVDなりに納めて納品せよ、と言われるケースです。著作権は吸い上げられて元データまで納品させられては、県や市はそのデータを元に増刷することも出来ますし、元データを修正して他の印刷物を作成する(例えば、ポスターのデータを元にチラシを作成する、等々)ことも可能です。県や市はこれら印刷物を作成する業者を決定するに当たって、元のデータを作成した業者に発注せずに電子入札等に掛けることも可能です。これでは最初の業者の苦勞は一瞬にして消え去ってしまうことになります。

これに対して印刷業者はどのように対処すればよいのでしょうか。この問題をテーマに去る9月26日、全印工連で官公需対策協議会が開催されました。中国(鳥取県：松下栄一郎議長)、東北(山形県)、関東甲信越(埼玉県)、中部(岐阜県)、近畿(和歌山県)から官公需問題担当者が集まって勉強会を行いました。

そこでの内容を次回「著作権問題(その2)」でお知らせ致します。



バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合
セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー

 株式会社 深谷カーボン

代表取締役 深町 要一

ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電話 (048) 520-1649

FAX (048) 520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



MUDセミナーご案内と第3回埼玉印工MUDコンペ作品募集のお願い

印刷におけるバリアフリー化の必要性和普及に向けて伝えたい情報をより正確に、より多くの方へ発信できるよう皆さんに学んでいただく場として12月に埼玉県印刷工業組合主催MUDセミナーを開催致します。ぜひ多くの方の出席をお願い申し上げます。

MUDは全印工連の組合員が作り出した「デザイン」「文字」「色」「視覚」のバリアフリーの技術であり、商品＝ブランドでもあります。埼玉は県単独でのMUDコンペを開くことができた全国でも数少ない優秀な組合です。第2回の昨年は皆様のご協力のお陰で60点もの作品が集まりました。今年も皆様の力を集結して未来のinsatsuに繋がるメディアユニバーサルを埼玉から発信していきたいと思ひます。ぜひ第3回MUDコンペティション作品の募集にご協力お願いいたします。第3回MUDコンペ「わくわく埼玉」にふるってご参加ください。

MUDセミナーご案内

主 催：埼玉県印刷工業組合、埼玉県印刷工業組合青年部
開催日時：平成24年12月4日(火) 18:00～20:00
会 場：浦和コミュニティセンター 第15集会室(10F)
講 師：MUD協会 理事長 伊藤 裕道氏
参 加 費：無 料(テキスト代1,000円) 先着130名

MEDIA
UNIVERSAL
DESIGN

第3回「メディア・ユニバーサルデザイン」コンペティション2013

テーマ 「わくわく埼玉」または「フリー(自由)」

募集期間
平成25年
1/7(月)
～
3/31(日)

※セミナー及びMUDコンペに関するお問い合わせは事務局まで。

株式会社 **ムトウユニパック**



よいものだけを...

身近な暮らしの中で活躍する封筒やDMなどを中心に、販売促進支援ツールからオフィス用品まで、豊富なラインアップをご用意。
「よいものだけを...」というコンセプトのもと、常に人と人の心のふれあいの原点を見つめ続け、高品質なコミュニケーションツールをお届けしてきたムトウユニパックが、あらゆるビジネスニーズにきめ細かくお応えします。

●封筒事業 ●名刺・カード事業 ●手提袋事業 ●エコロジー商品
●S P支援事業 ●ダイレクトメールサービス事業

さいたま支店/埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1
TEL 048-647-6100代 FAX 048-644-4414
<http://www.mutoh-u.co.jp>

＝経済的で使いやすいレンタルウエス＝

ラフト資材株式会社

代表取締役 小野義樹

E-Mail: fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

URL: <http://www.raft-inc.ne.jp>

本社/営業部：〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 4-14-35

tel:03-3965-7231 fax:03-3967-8795

美里工場：〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町関 280-1

tel:0495-76-1315 fax:0495-76-2742

Taigai
ISO9001認証取得

TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機

NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

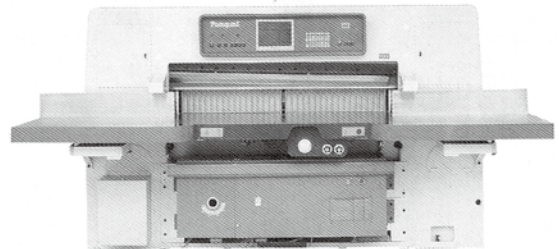
一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11

TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp



印刷機材の総合商社

KINSEI
CO., LTD. 株式会社 錦精社



【機器販売】

アダストミナント印刷機械総販売元
INK DRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器

製版・断裁・製本機械

印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

さいたま支店

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分

◇ 〒336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16

◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

青年部研修会及び懇親会



講師：富沢氏

去る8月8日（水）、大宮情報文化センターに於いて青年部研修会、及び大宮駅構内にて懇親会が開催されました。

第1部の研修会では、都内でご活躍されている富沢印刷株式会社の富沢隆久社長をお招きし、「見える化」

をテーマにご講義いただきました。

富沢印刷様では、見積り・作業内容と時間・原価とそれに対する売上げ等をすべて一括で管理できるシステムを導入されています。すべて数値化＝「見える化」で管理するためムダや非効率を省くことができ、また、



会長挨拶

全社員の意識もそこに向き仕事にやりがいをもてる環境をつくられていました。

また、「生き残りたいためには、営業活動をするしかない、」自社のアピールをする。など富沢印刷様の例をもって具体的にお話いただいたので非常にわかりやすい有意義なご講義でした。



〆乾杯。櫻井初代会長。

第2部の懇親会では、大宮駅ルミネ4階のオープンテラスビアガーデンに場所を移しての酒席となりました。富沢社長にも引き続きご参加いただき、また東京青年印刷人協議会より多数の方が合流され親睦を深めることができました。

（青年部 大谷 祐一）

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

処理液・廃液 **ゼロ** のパーフェクトプロセスレス CTP

Thermal Digiplate
TDP-459

社団法人 日本印刷学会「技術賞」受賞

URL <http://www.dmc.co.jp>

三菱製紙株式会社代理店
ダイヤミック株式会社

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 富士ビル4階
本社営業部 ☎ 03(3216)7503
東京支社 ☎ 03(3216)7514

紙資源・エネルギーの消費を抑えた環境への負荷が少ない製品です

循環型 RC100 封筒

環境への負荷が少しでも低い製品をお届けすることにより復興支援に努めてまいります

封筒裏面にマーク・説明文印刷付

ハート株式会社 まずはご連絡下さい

大宮支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町 1-333-7
TEL.048-665-5615 FAX.048-665-5637

多彩な製品ラインナップ こちらから <http://www.heart-group.co.jp>

「新発売のフォント」も「無料」で追加ご提供します。

オプションも色々。

「1年間単位」のシンプルな年間契約でご提供します。

価格が魅力って？

1年間 1台 **「52,500円」のリーズナブルな価格を実現しました。**

手続きは？

契約を継続すると「割引プラン」もご用意します。

さらに安くなるって？

WindowsもOK？

OS Xは??

「Macintosh&Windows」両方に対応。最先端の環境にします！

「257全フォント」が自由に使えます。

何書体あるの？

印刷対応は？

「プリンタフォント」も発売開始しました。

それって本当？

噂はフォントだ!

GOOD DESIGN AWARD 2006

モリサワを使いこなそう。
MORISAWA PASSPORT
www.morisawa.co.jp

※使用方法につきましては、エンドユーザライセンスに基づきます。※価格は消費税込です。※2007年6月現在のフォント情報です。

全青協関東甲信越静ブロック協議会を開催

平成24年10月6日、大宮ソニックシティにおいて、全国青年印刷人協議会・第24回関東甲信越静ブロック協議会が、埼玉県印刷協業組合青年部の主催によって開催されました。

新井理事長より参加者へ感謝と激励のお言葉をいただいた後、滝澤議長よりこれまでの全青協の活動内容とブランディングの概要について、安平副議長よりブランディング戦略の必要性・社内外への発信についてのセミナーが行われました。続いて埼印工組青年部を代表して新会長、新井副会長から自社でのブランディングについての事例発表がありました。

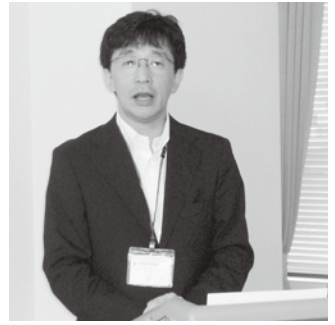
ワークショップでは、「自社のミッション(創業者の思い)・ビジョン(目指す会社のかたち)・バリュー(どう行動するか)・わが社はどんなブランドか?」をテーマに、各グループで活発な意見交換が行われました。

ワークショップや懇親会を通して、各県の会員同士の交流や情報交換は大いに盛り上がり、全青協のテーマへの理解と実践に向けた意思統一をした上で、協議会を成功裏に終わることが出来ました。

開催に当たりご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。
(青年部 望月 諭)



新井理事長



滝澤議長



事例紹介：新会長



事例紹介：新井副会長



ワークショップ

埼 洋 会 会 員

* 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を *

アサナカ紙商事(株)

代表取締役社長

浅海 廣

〒350-0856 川越市問屋町四・一

☎ 〇四九(二四)五一二

(株)大塚紙店

代表取締役社長

大塚 暁

〒355-0328 比企郡小川町大塚一〇八

☎ 〇四九三(七二)〇〇三〇

(株)共同紙販ホールディングス

代表取締役社長

郡司 勝美

本社 ☎ 〇三(五八)二五五七

〒110-0014 東京都台東区北上野一・九二二

住友不動産上野ビル6F

北関東支店 ☎ 〇四八五(七二)五五

〒366-0051 深谷市上柴町東五・二二二

埼玉紙業(株)

代表取締役社長

肥留川 徹

〒361-0075 行田市向町八・一

☎ 〇四八(五六)四四〇四

武 正(株)

代表取締役社長

武正 進介

〒367-0047 本庄市前原二・三・二五

☎ 〇四九五(二四)一一七一

溝口洋紙(株)

代表取締役社長

溝口 泰男

〒330-0004 さいたま市見沼区

☎ 〇四八(六八)五〇七二

(株)吉岡

代表取締役社長

吉岡 薫

〒356-0011 ふじみ野市福岡五六一・三

☎ 〇四九(二五)四九八五

印刷月間最後の日曜日となる平成24年9月30日、国営武蔵丘陵森林公園において、恒例となりました埼玉県印刷工業組合親睦ウォーキング大会が開催されました。

第15回 埼玉県印刷工業組合 親睦ウォーキング大会



数日前から各メディアが台風17号の本州上陸を予報で流し、大会当日の日曜日は関東近県への接近をニュースとして伝えておりましたが、朝から風もない晴天で、「ウォーキング日和」となり、大会参加の皆さんの「日頃の行い」が天気に表示された爽やかな一日となりました。

森林公園中央口には朝9時前から参加者の皆さんが集まり始め、最終的には200名を超える方々の大会参加となりました。9時半過ぎより開会式が行われ、新井理事長はご挨拶の中で、「本大会は今回で15回を数え、今までのべ2,000人を超える方々にご参加いただいている。ウォーキングすることで健康増進と親睦を図っていただき、明日への活力にしていきたい」とコメントされました。その後、大谷専務理事より諸注意があり、今年度のコースは参加者の方々のご意見を参考に、昨年度より1Kmほど長いおよそ6Kmで途中5か所のチェックポイントに5文字のチェックワードがある。等々が参加者に伝えられ、新井理事長の「スタート！」の声で一斉にウォーキング開始となりました。

1時間を過ぎたころには、ペースの速い方々が早々



にゴールされ、順にお子様のいらっしゃるご家族や秋の森林公園を堪能された方々が戻ってこられ、ゴール地点に用意された完歩賞がご参会の皆さん全員に手渡されました。また、お楽しみ賞の抽選資格は、5文字のチェックワード「のぼうの城」が見つけれられた方。当たりくじを引いた10名の方々がお菓子の詰め合わせをゲットしました。中でも親子2人でくじを引いて、親子で当たった強運のご家族もいてビックリ。残念ながらハズレを引いてしまった方にも高級トイレットペーパーをお持ち帰りいただくサービスは埼玉印組ならではのサービスです。

スタートから2時間半を過ぎて、全員の方がゴール。6Kmの長距離を完歩した方々の表情は、多少の疲れはあるものの、爽やかで笑顔がたくさんあったように思われ、「天高く馬肥ゆる秋」を満喫されたのではないのでしょうか。そして、大会終了後、解散してご参会の皆さんが事故もなくご帰宅された後しばらくして、台風17号の風雨が強まってきたことは、埼玉印組も当たりくじを引いたように思いました。

(広報委員 井坂 功)





平成24年7月6日(金)

関東甲信越静地区協議会第60回年次大会

テーマ 「業態変革、絆で結ぶ印刷人」

於：ホテルメトロポリタン高崎

埼玉印刷工業会からは新井理事長始め、役員等7名が出席しました。10時30分に開会が宣言され、第1部がスタートしました。始めは全印工連からの事業概況セミナーで、全印工連臼田副会長による「全印工連の進む道」と題してのセミナーでした。「印刷とは？印刷技術が産業として大衆と結びつけたのは、約1,500年前のヨハネス・グーテンベルグによって発明された活版印刷技術を用いた聖書をはじめとして宗教本である。この活版印刷技術による聖書の普及はマルティン・ルターらによる宗教革命へと繋がっていく。我が国の印刷産業は高度経済成長を背景に、設備投資を中心とした技術革新のより機材、出版、商業、帳票印刷等の大衆の消費需要に応える十分な付加価値生産力を保持。付加価値生産力を消費する需要縮小傾向の現在、産業と大衆を結びつける要素は、情報加工の印刷技術を最適化された情報手段のソリューションの提供である。大衆変化に伴い技術は革新し、提供するサービスが変化する。組合は必要か？連合会は必要か？新しい産業を構築していくため。自分たちの使命をきちんと理解、正しい方向を見極め迷うことなく決断。組合の存在意義＝利益を供給したり、それぞれ異なったサービスを提供するためにあるのではない。自社だけでは知り得ない情報を得る、周りと比較して、自社の立ち位置を確認する、ための集まりである。メリット＝価値という対価である」と組合の必要性を熱心に語られました。



続いて全印工連生井専務理事から、事業概況の報告がありました。全印工連平成24年度事業計画について、官公需対策に係るアンケート調査結果と「競り下げ方式」への対応について等で、競り下げ方式に関しては、「全印工連では、これまで色々な形で導入反対に向け対応を行ってまいりました。今後「競り下げ方式」が本格的に導入され、各地方自治体にも波及する懸念があり、これを断固として阻止するため反対要望書を作成、送付して、地元選出の国会議員に提出するなどの対応を図ってまいりましたが、引き続き対応に向け情報の収集を行っていくことにしています。」と述べました。

次にそれぞれの担当委員会に分かれて分科会が行われ、全体会議で分科会報告となり、埼玉印刷工業会からは官公需対策委員長の岩淵副理事長が官公需対策専門委員会の報告をされました。



岩淵副理事長

第2部は記念式典で、協議会の会長に就任した日暮会長（千葉県工組理事長）が挨拶に立ち、「社会になくてもならない産業、顧客にとってなくてはならない企業に素早く変身してもらうために汗をかいていきたいと思う」と述べました。各県の退任役員への感謝状贈呈が行われ、次期開催県の山梨県理事長が、来年の開催に向けての抱負を話されました。

第3部記念懇親会でのアトラクションでは、主催県群馬工組の工夫やアイデアが盛り沢山で、おもてなしの心を感じさせる懇親会となりました。



日暮会長



吉田理事長

FFGS
FUJIFILM GRAPHIC SYSTEMS六角パワーで、
企業は丸ごと
強くなる。

富士フイルムグラフィックシステムズ株式会社 本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町三丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03(5259)2300

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

i-Communication

「いま」こそ、「未来」のための 体質強化に取り組もう！

印刷を熟知したFFGSだからご提供できる、本当に印刷会社の力になれるソリューション、『FFGS バリュエアップヘキサゴン』。ビジョンづくりからスキルづくり、仕組みづくりに至るまで、6つのカテゴリーごとに実践的なプログラムメニューをご用意し、正六角形にバランスのとれた企業へ向けて、皆さまの「課題発見・解決」を包括的にサポートいたします。

人を育て、会社を鍛える 課題発見・解決プログラム

FFGSバリュエアップヘキサゴン

〔プログラムラインアップ〕

- 印刷創世研究会*1 ■ BSM(マネージャースキルアッププログラム) ■ LDP(リーダーシップ強化プログラム) ■ 新入社員トレーニング
- BMB(ビジネススマナー習得プログラム) ■ PSS(顧客との面談スキルアッププログラム)*2 ■ DTPエキスパート認証試験対策
- CVM(提案型営業スキルアッププログラム)*3 ■ MPP(オンデマンド印刷活用の実践型営業研修)*3 ■ i-ColorQC
- ジャパンカラー認証取得支援 ■ i-ProcessQC ■ FFGS-QC研修 ■ ISO認証取得支援 ■ 環境対応支援

*1: FFGS / 富士ゼロックス(株) *2: (株)富士ゼロックス総合教育研究所 *3: 富士ゼロックス(株)

2012 全日本印刷文化典 北海道大会開催

テーマ 「北の大地から始まる、ソリューション・プロバイダーへの道」

平成24年9月21日～22日、札幌パークホテルに於いて、全日本印刷文化展北海道大会が開催され、埼玉印刷工業会からは理事長始め7名が出席しました。



21日(金)の記念式典では、北海道理事長の挨拶、全印連島村会長の式辞、来賓挨拶と続きました。次に印刷産業発達功労者、組合功労者、優良従業員の表彰が行われ、埼玉印刷工業会から岩淵副理事長が組合功労者で顕彰されました。

続いて印刷文化典宣言が北海道工組青年部事業委員長大和氏により宣言されました。

印刷文化典宣言

印刷産業を取り巻く社会環境、経済環境、情報環境は大きく変化しつつある。同時に我々に求められる役割も様変わりしてきている。変化に機敏かつ的確に対応し、ビジネスの価値をより一層高めていくことが求められている。

変化への対策として、前回の文化典で「産業成長戦略提言2010」を発表し、ソリューション・プロバイダーへの進化を提起し、理解を深めてきた。我々印刷産業人は、開拓者の魂が根付く北海道において、新しいビジネススタイルを探究する「北の大地から始まる、ソリューション・プロバイダーへの道」のテーマのもと、英知と情熱を結集し、研鑽を重ね、ソリューション・プロバイダーとしての使命を追及していく。

企業の社会的責任を全うし、有益な印刷製品・サービスを供給し、国民生活および文化を支える産業として、社会に貢献することを宣言する。



島村現会長

水上前会長

次に全印工連メッセージで、全印工連島村会長は、委員会事業の説明、組合・連合会の必要性のお話の中で、組合の最大のメリットは、『経営に役立つ情報の確保!』と述べました。

記念講演は、夕張市長の鈴木直道氏の「やらなければゼロ! 新たな可能性を創造するまちへ!」をテーマの講演でした。鈴木氏は埼玉県三郷市の出身で、都庁の職員として勤務し、夕張市へ派遣され、その後夕張市長選出馬の決意を固めました。東京都庁を退職した際の心の葛藤、決意を正直に熱心に語って下さいました。全国最年少(30歳)の市長として夕張市長に就任し、情熱を持って仕事に取り組んでいるお話は、業種が違っても学ぶ事が多々あると皆感じたことと思います。

翌22日(土)の全印工連フォーラムは、「戦略的CSRのご提案～持続可能な経営を目指すために～」と題し、CSRとは何か、なぜ必要なのかを知り、その取り組みに繋がる多くの手がかりを見つけます。ワールドカフェ形式のテーブルディスカッションで行われました。すでに埼玉印刷工業会青年部でもこの形式が取り入れられておりますが、ニックネームの名札を胸に、肩書きを忘れ、楽しく議論しようというワールドカフェルールのもと、参加者同士の意見交換が行われました。



鈴木直道夕張市長と

関東図書株式会社 代表取締役 岩渕 均

埼玉県印刷工業組合 Webサイト - Windows Internet Explorer

http://www.sapia.net/

ファイル(R) 編集(E) 表示(V) お気に入り(I) ツール(T) ヘルプ(H)

お気に入り

埼玉県印刷工業組合 Webサイト

埼玉県印刷工業組合 | 理事長挨拶 | 経歴 | 役員名簿 | 事業案内 | 組合員名簿 | 100 |
| ヒストリー | イベントカレンダー | 出版物 | シンク裏にて | 役員専用 |

ようこそ 032655 番目のご訪問ありがとうございます | [MAILコンペ](#) | [埼玉印工だより](#) | [事務局だより](#) |

セミナー等予定表

月	日	埼玉印工組	関連企業
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

関連企業の皆様へ
セミナー、展示会等の開催ご案内は、事務局までメールでお送りください。(PDFで)

話題

LED-UV印刷システム搭載

〒114-8518 東京都北区豊島 5-2-8 TEL 03-3927-3300 <http://www.ryobi-group.co.jp/>



A全判高速オフセット4色印刷機
RYOBI 924



●印刷関連機器・材料販売
●Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
●ITビジネス支援事業



Human Balance
SHITARA

本社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

労働環境と安全衛生管理の対策

平成24年9月21日

組合員の皆様へ

全日本印刷工業組合連合会
会長 島村博之

本年5月に胆管がんの報道がなされ、現在、印刷業界の労働環境および安全衛生管理の対策が注目されています。

全印工連では、これまで職場の労働環境改善に向けて、有機溶剤中毒の予防と対策、有機溶剤および特定科学物質等作業主任者の選任、さらにグリーンプリンティング認定制度など、環境経営という視点から積極的な周知、啓発を行ってまいりましたが、今回このような事態が生じたことは、誠に残念であり、組合員をはじめ真剣に取り組んできた方々には無念でならないと思います。

今、私たちにできることは、この問題を契機とし、より安全性の高い洗浄剤へ切り替え、法律に基づく適切な労働衛生管理の徹底など、組合員各社が職場の労働環境の改善に努め、地域、顧客、社員などに対して広く「安全である」ことを宣言することです。そのためには日印産連のグリーンプリンティング認定を取得することが有効な一つの手段と考えます。

当連合会では、厚生労働省や経済産業省が参画する日印産連・労働衛生協議会に積極的に協力して、再発防止に向けた職場環境の改善に関する啓発や印刷業界の信頼回復に努めてまいりますが、是非、組合員の皆様が「今できること」を積極的に進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

(本事案に関する問い合わせ先) 全日本印刷工業組合連合会 事業課

支部だより ▶ 浦和支部

浦和支部勉強会

当支部は支部活動として、新年会、暑気払い、忘年会、旅行などを行っておりますが、新年会、暑気払い、忘年会の会合には飲食だけでなく勉強会を開くことにしています。

今回は去る8月9日(木)に実施した暑気払いの前の勉強会の様子を皆様にご紹介致します。勉強会は3種類のプログラムを用意しました。

第1のプログラムは「月刊プリテックステージ1月号」に掲載されたもので、埼印工の新井正敏理事長へのインタビュー記事です。要点のみを紹介すると、「お客様のことを思いながら話をしていけば、何で悩んでいるのかが見えてくる。するとお客様と話す内容も単なる印刷物の発注の話ではなく様々なビジネスとして膨らんでいく。そこにコミュニケーションの力がある」、「印刷会社に求められているのは、印刷して終わりではなく、その後まで、時にはマーケティングや効果測定など様々な要望が出てきている。だからこそ、印刷中心ではなく、課題を中心として必要なサービスを提供する、ワンストップサービスの提供を目指している。それも社内で機械が揃っている印刷製造におけるワンストップではなく、企業の課題解決ができるワンストップサービスを目指す。

第2のプログラムは、「特別ライセンスプログラム」に浦和支部から唯一参加した(株)シンポの新保信義社長からの報告です。この報告については次号で紹介いたします。

第3のプログラムの「Ex-Image Workstation」とは、ウィンドウズデータを印刷出力に適したデータに自動変換するソフト(プラスパソコン。以下、ソフトと省略)です。当日は、(株)情報工学研究所から営業マンが説明に来てくれました。ウィンドウズデータ処理の三大問題点として、①文字化け、②体裁崩れ、③色味だそうですが、このソフトはこれらの問題を一挙に解決してくれるという夢のようなソフトです(株)情報工学研究所資料による)。埼印工の会員にも納入実績あるという話でしたので、関心のある方は同社のホームページ(<http://www.win-image.com>)をご参照ください。

この後、暑気払いの懇親会に入り、会員間の交流を深めたことは言うまでもありません。

浦和支部は、「参加してためになる、参加して楽しい」支部活動を目指しています。

(副理事長 岩淵 均)

訃報 10月12日 武州印刷(株)(浦和支部) 社長 藤澤 秀夫様(87歳) 心よりお悔やみを申し上げます



皆様のソリューションプロバイダー

株式会社モトヤは、身近なソリューションプロバイダーとして

これからもいつまでも 埼印工の皆様と歩み続けて参ります。



お得意様へのもう一歩踏み込んだサービス — インターネットショップ展開を無料でお手伝い
<http://www.zenoku-ichiba.com/>



株式会社 モトヤ

東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711
大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931

紙

2012

上

作

品

展



📷 感動の共有 中島啓補 (株)太洋社印刷所

夜明け前、上空は満天の星空。9月にしては風も弱く暖かい山頂。眼下には一面の雲海。気の合う仲間と共に見る最高のご来光。ここは石川県白山山頂です。



📷 小さな母性 根岸大介 (株)太洋社印刷所

自由奔放、親に甘えてばかりの娘が、従妹に対して見せる「ちいさな」親心に、成長を感じる瞬間でした。



📷 命のリレー 神辺貴之 (株)太洋社印刷所

92歳から0歳へ女子4代。*時代を生き抜く強さ。を感じる一瞬でした。

📷 男の夏はあつい!!熊谷市妻沼あばれみこし
椎橋 俊夫 (株)博文社



葛和田大杉神社のあばれみこし



出来島のあばれみこし



出来島のあばれみこし